

2022年度第3四半期 決算説明資料

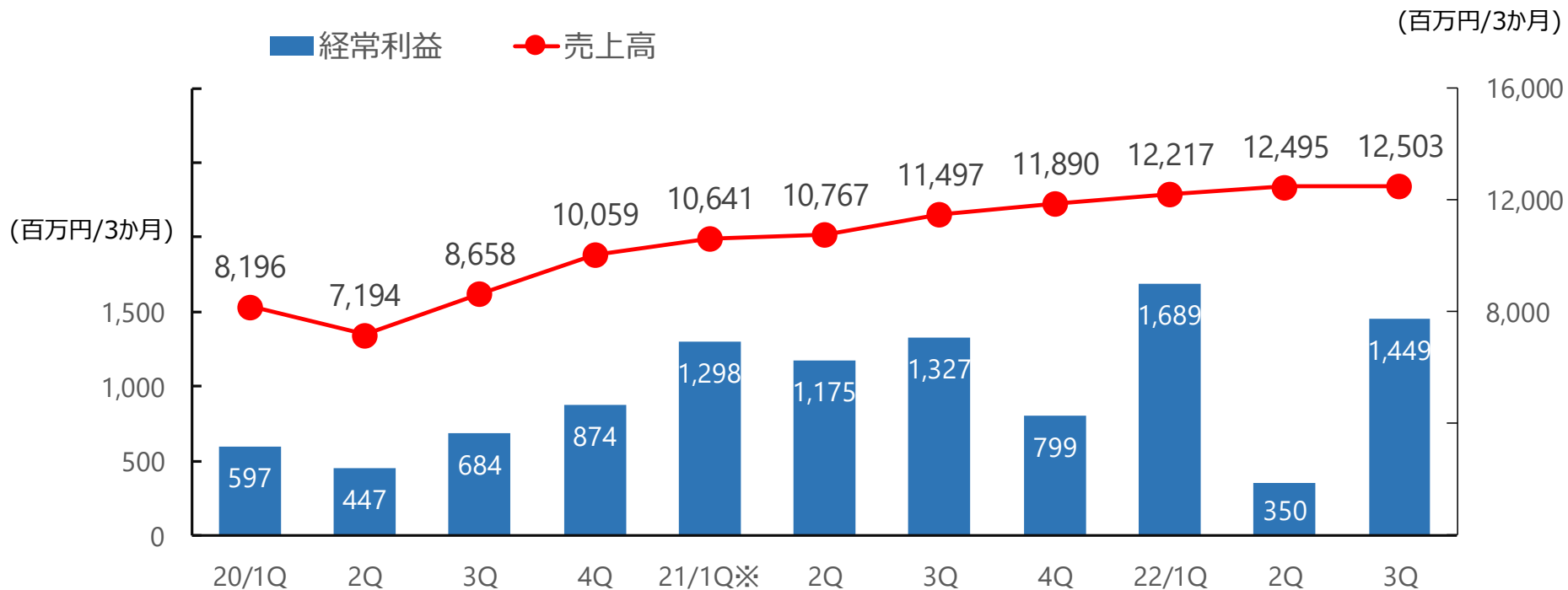
2023年1月27日

Micro&Fine Technology

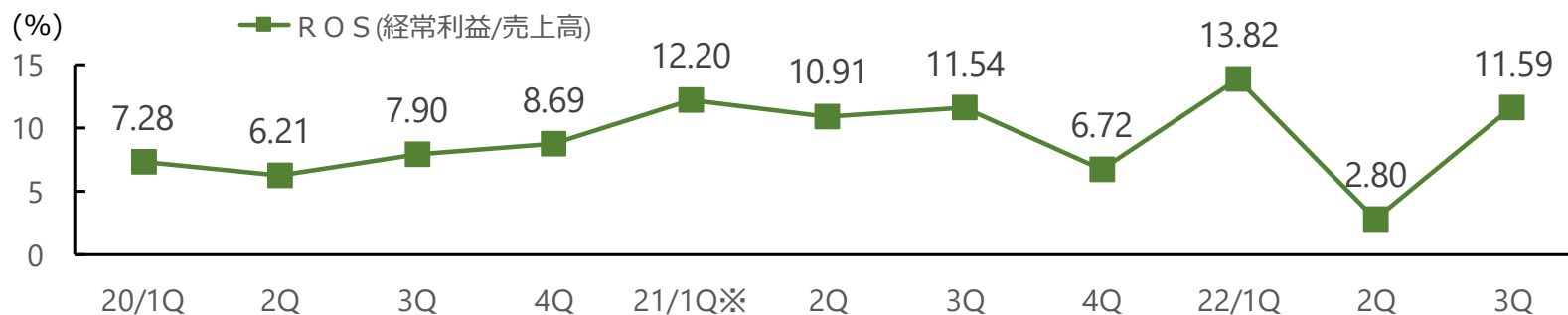


NIPPON SEISEN 日本精線株式会社

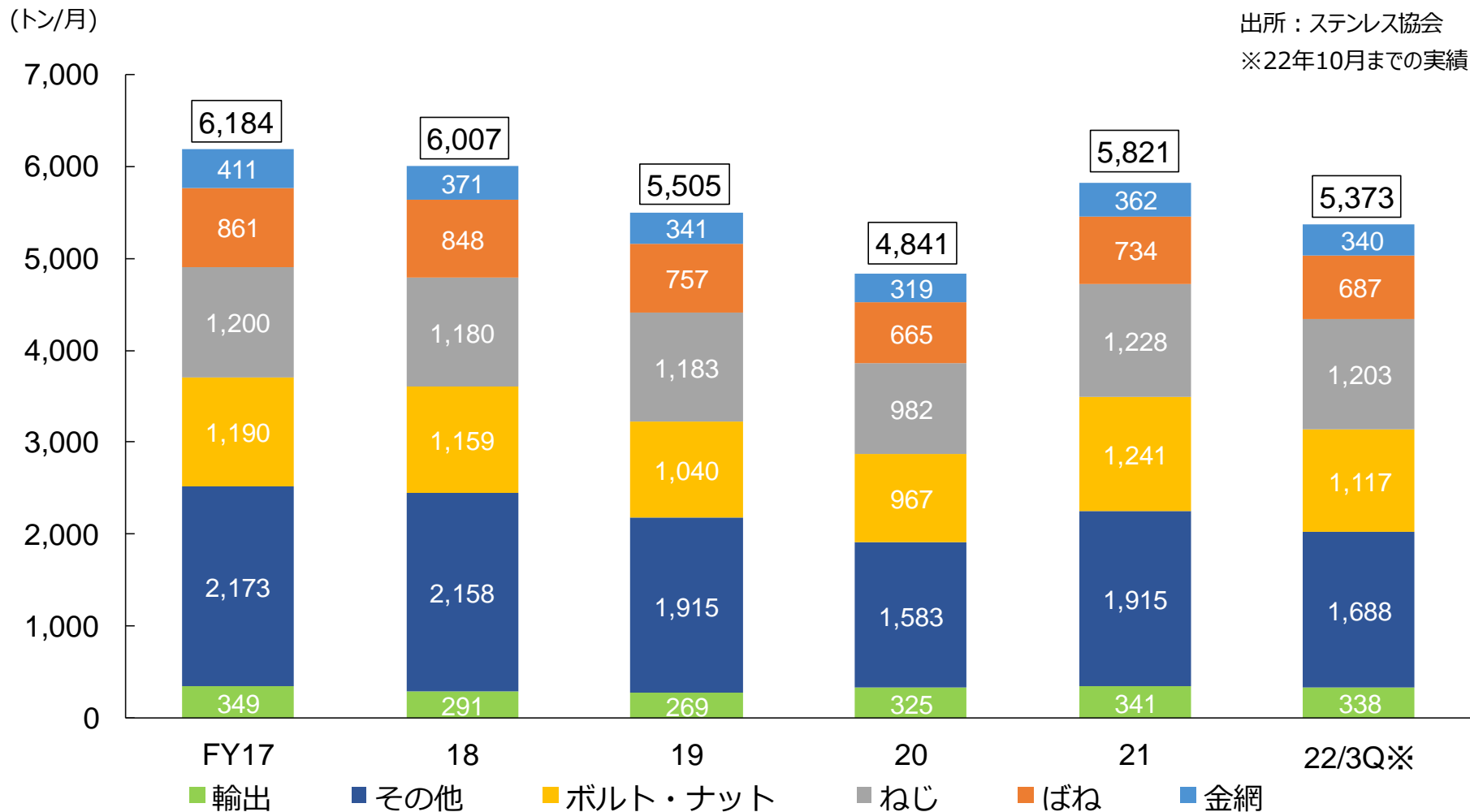
連結売上高・経常利益推移(四半期毎)



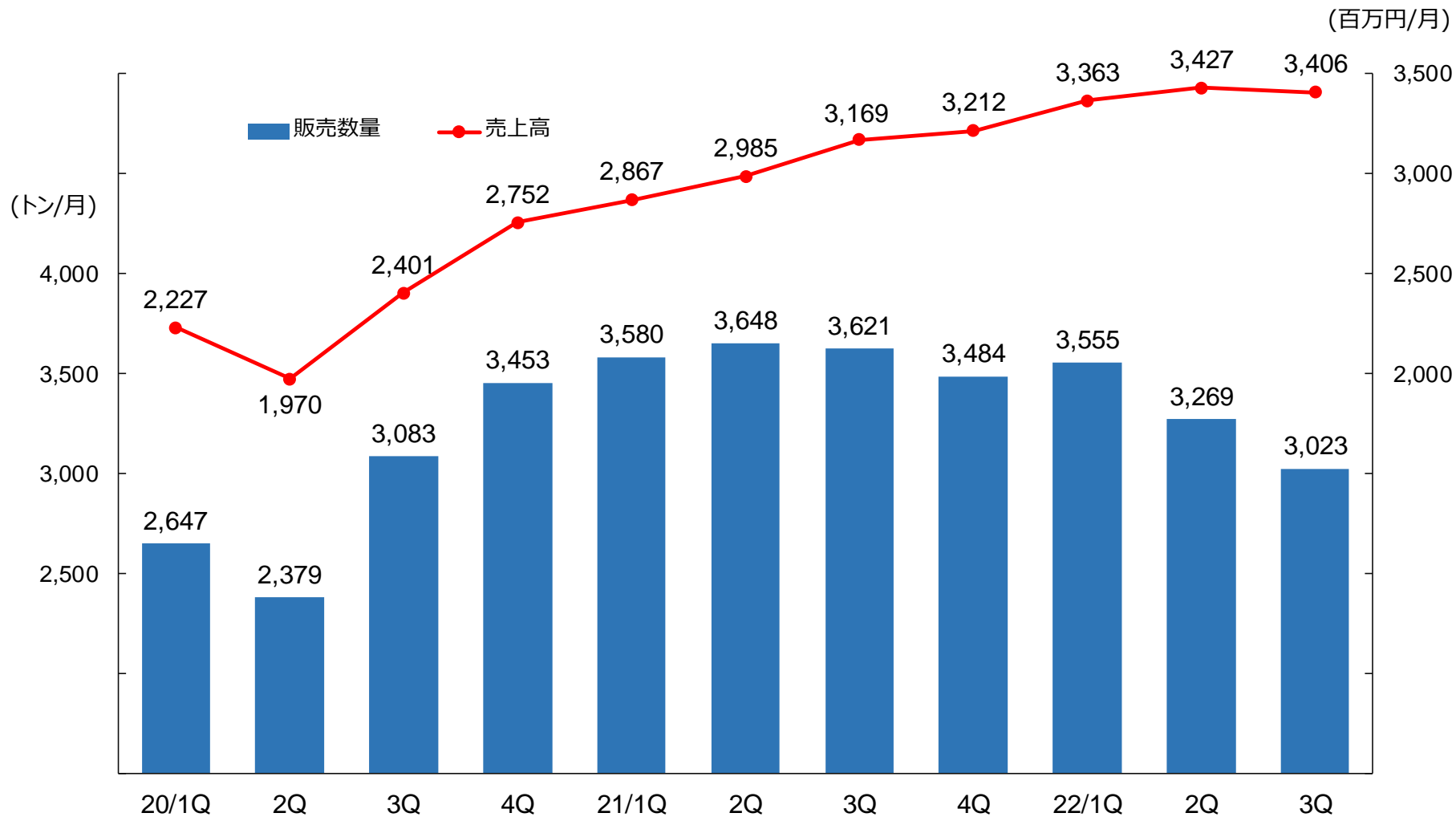
※タイ精線の決算期を変更 (2月→3月)
 21/1Qのみ4か月分計上。
 3月度タイ精線単体：売上高401百万円、経常利益36百万円



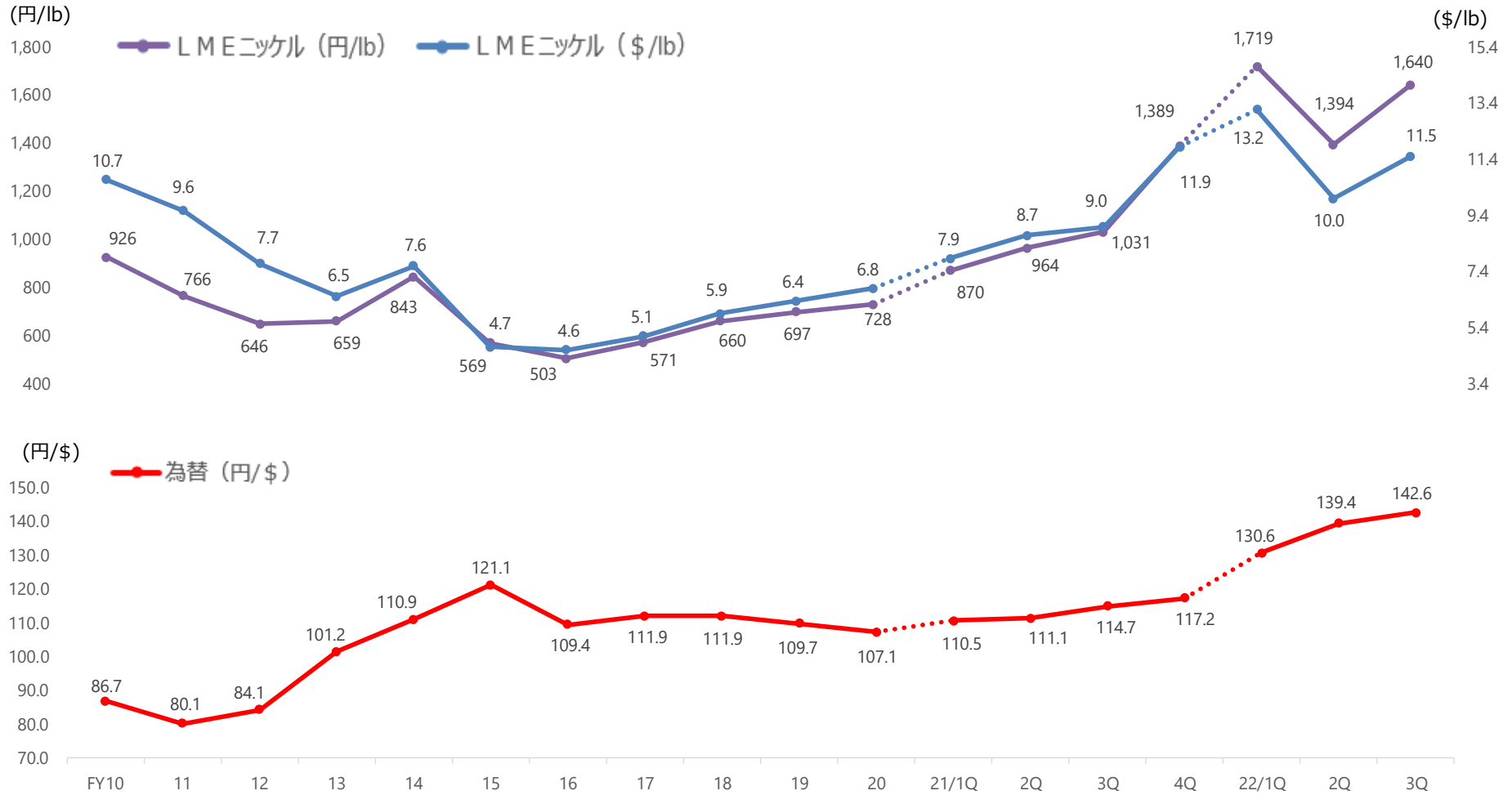
業界出荷数量の推移(ステンレス鋼線)



部門別売上高の状況(ステンレス鋼線)

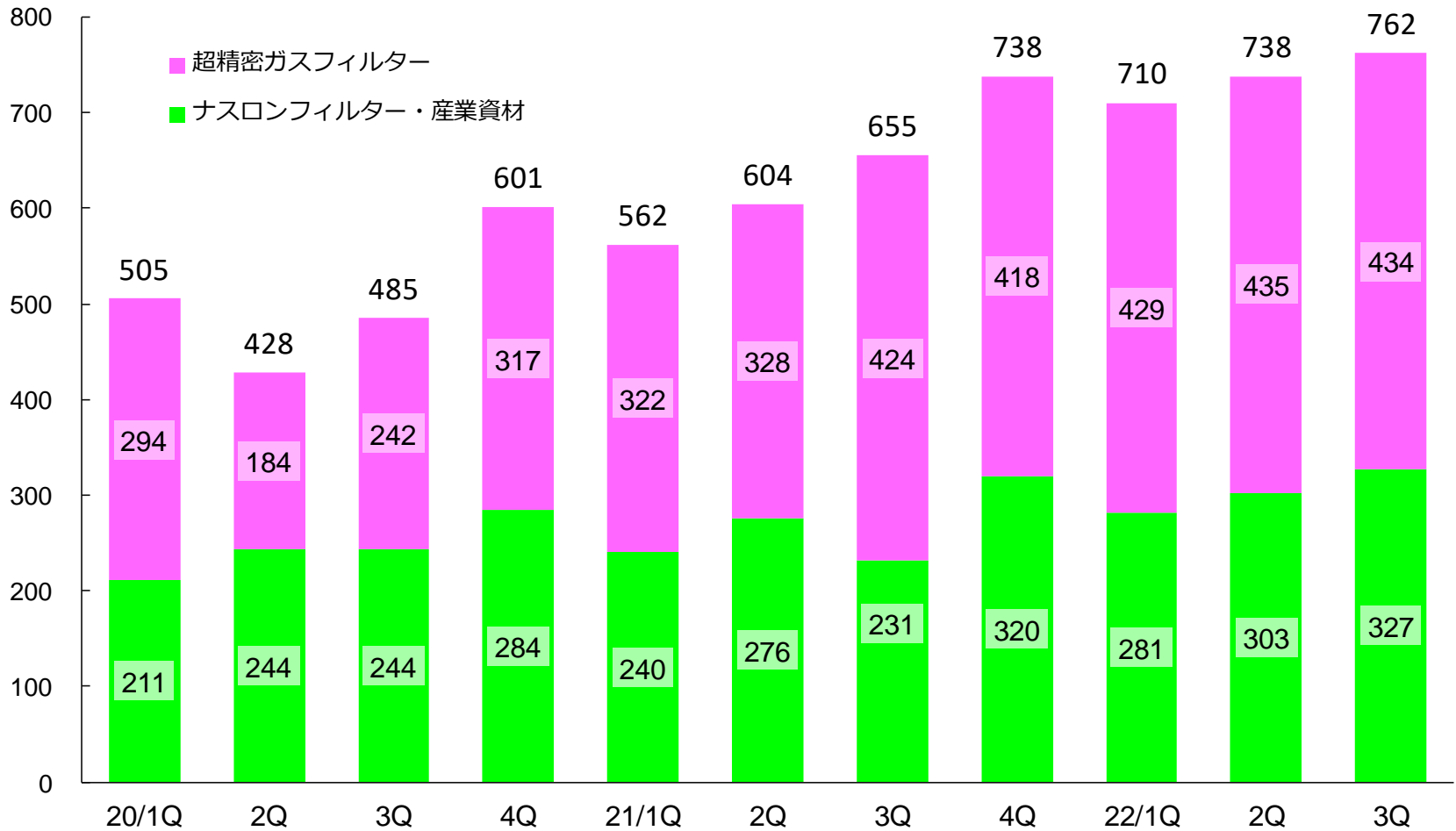


LMEニッケル価格・為替推移

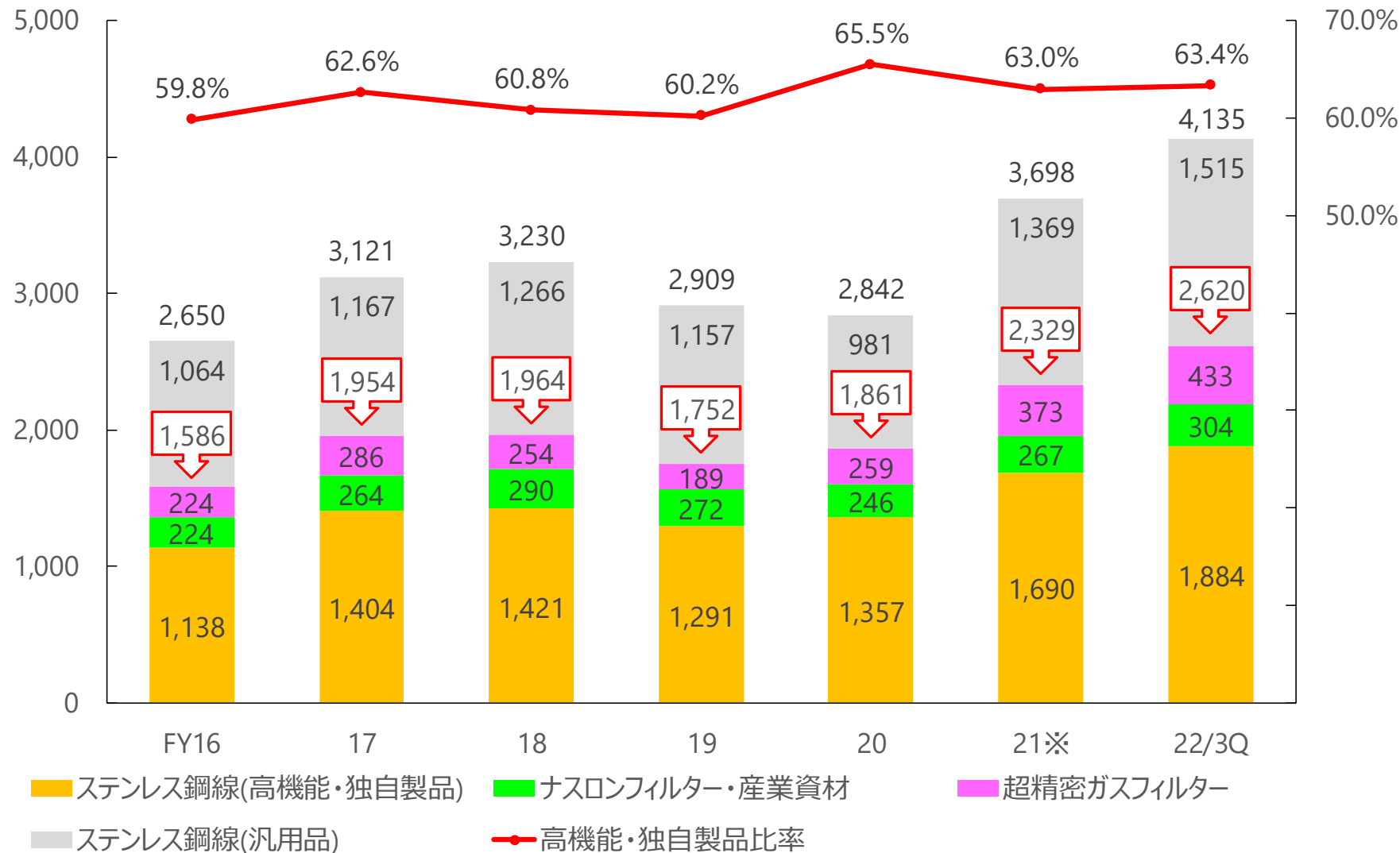


部門別売上高の状況(金属繊維)

(百万円/月)



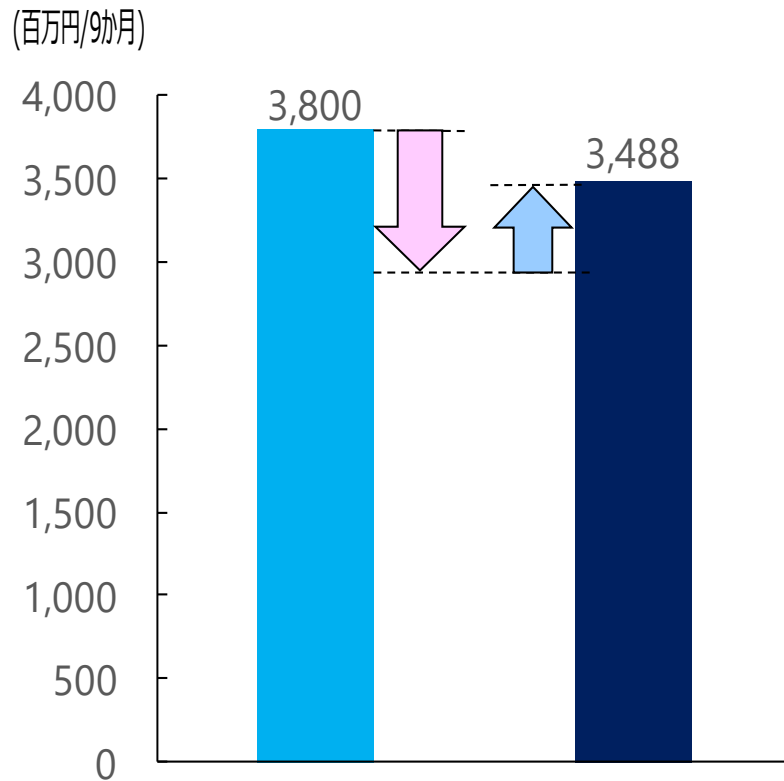
(百万円/月)



※タイ精線のみ21/3~22/3月の13か月分を12か月分に補正して計上。

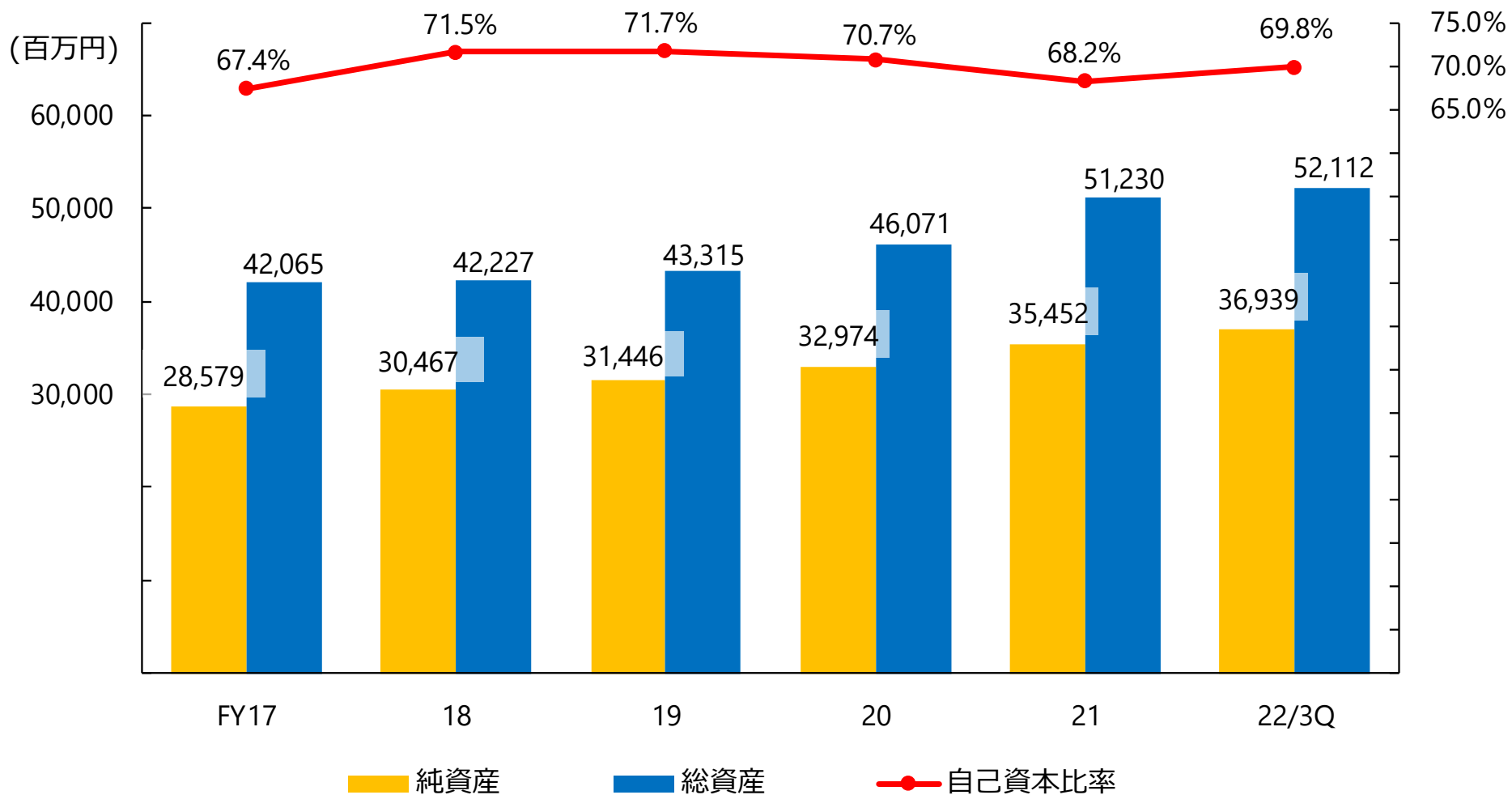
第3四半期経常利益の変化要因(前年同期対比)

(百万円/9か月)

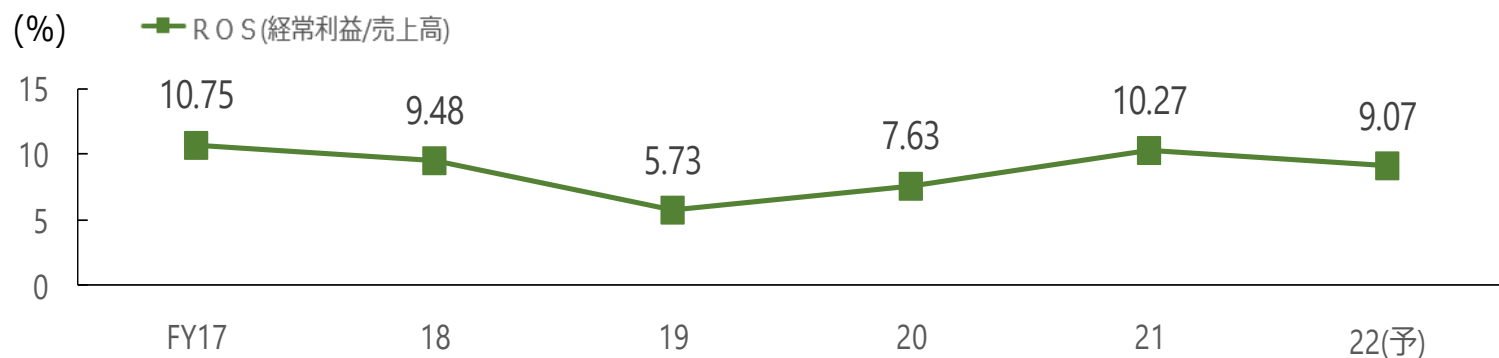
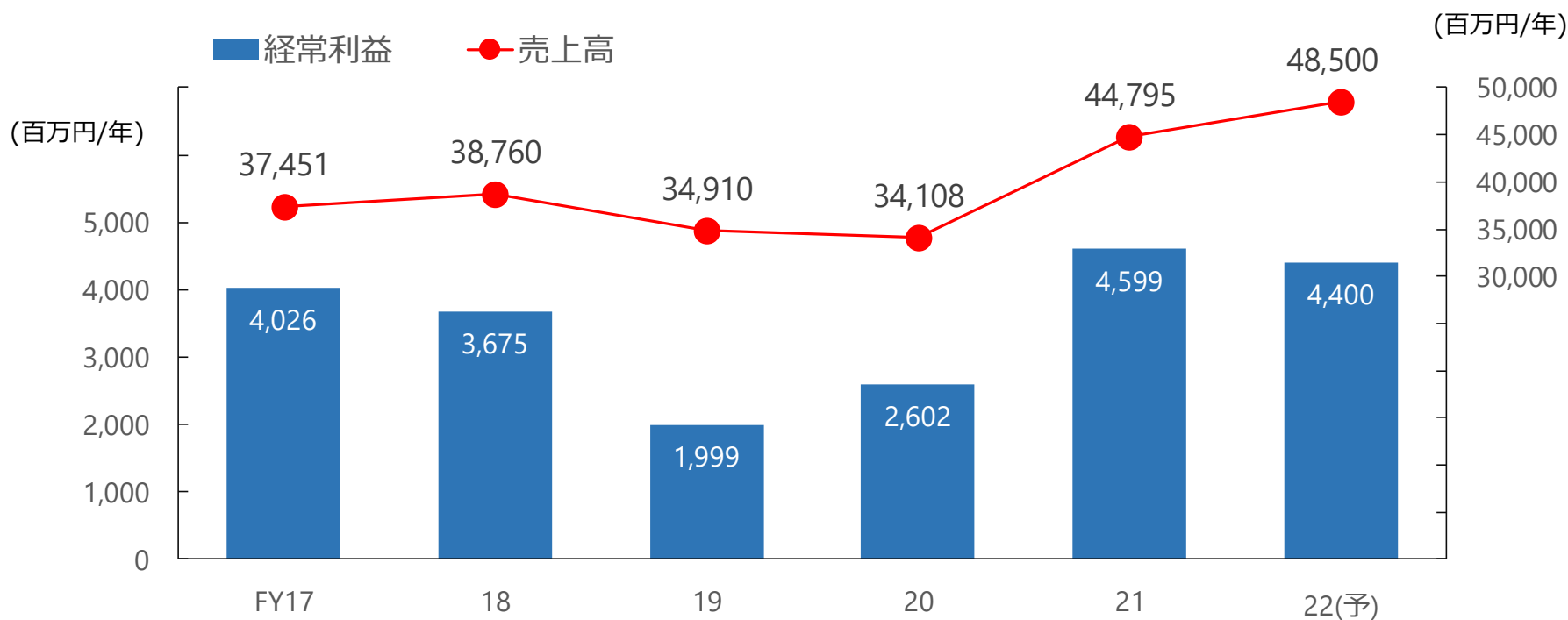


21年度3Q経常利益		3,800	
対比変化	営業損益	Ni市況	- +160
		数量変化等	▲574 -
		内容差	- +339
		固定費	▲270 -
	合計	▲844 +499	
	営業外損益	- 33	
22年度3Q経常利益		3,488(▲312)	

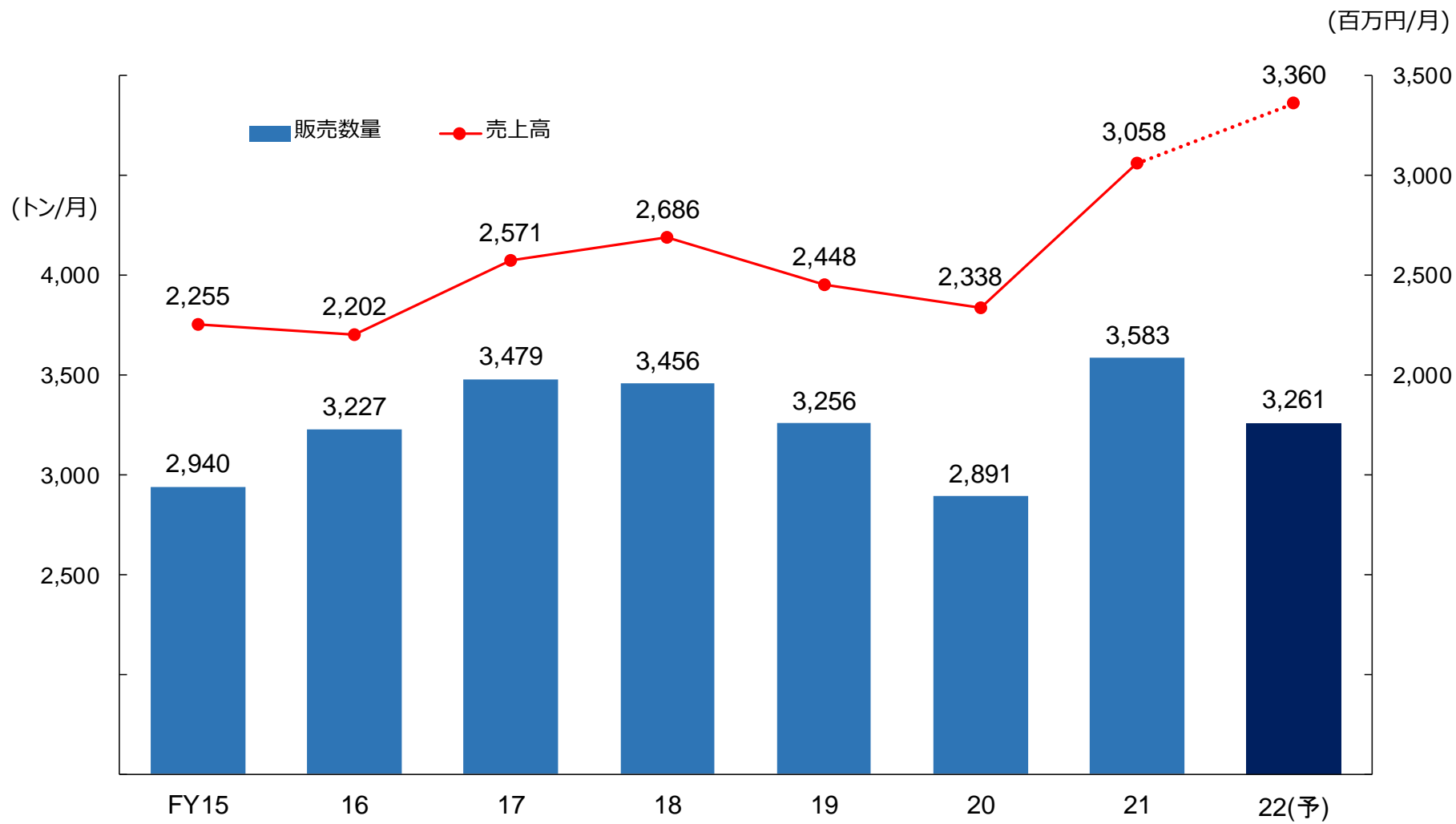
総資産・純資産・自己資本比率



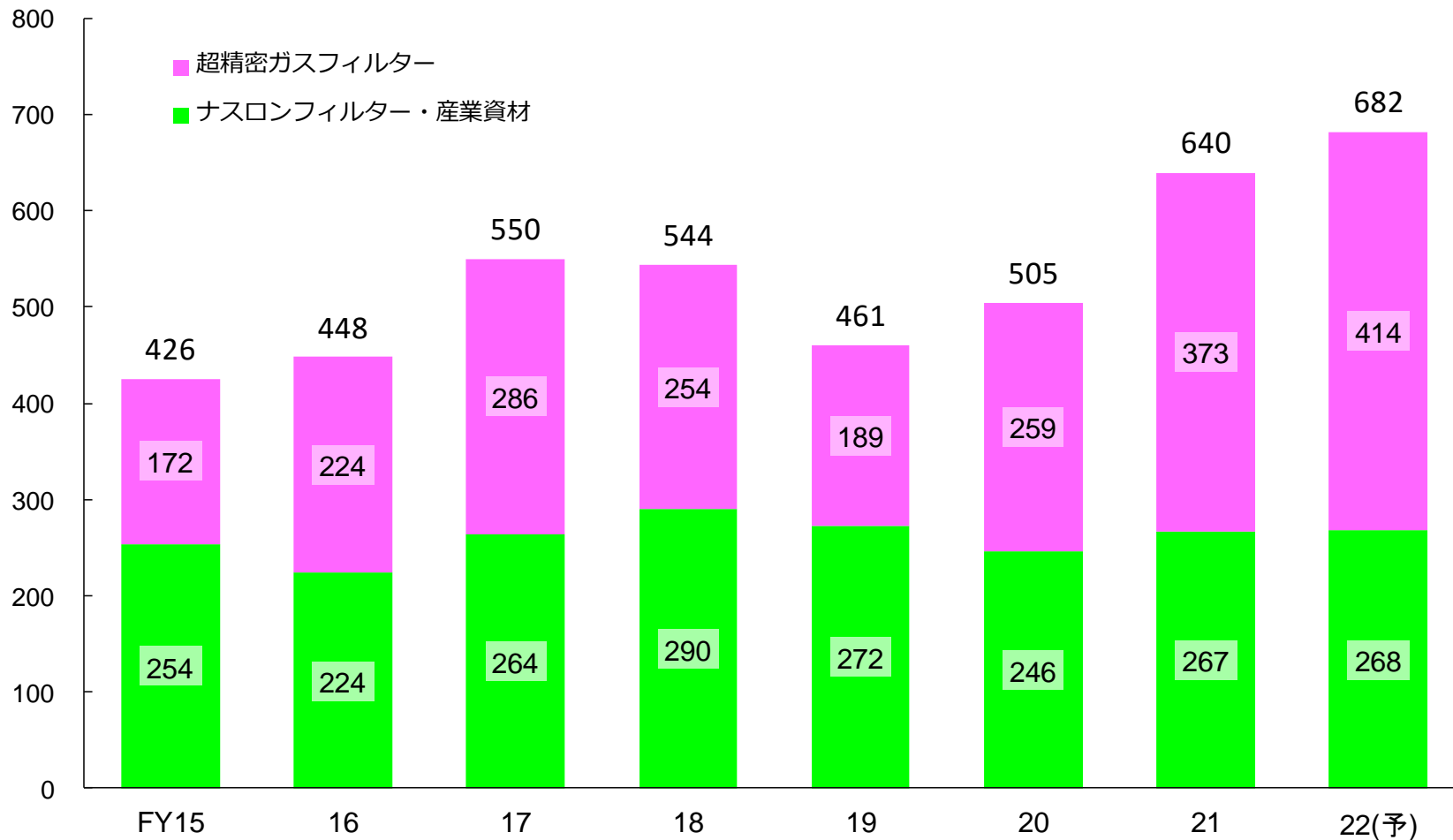
22年度 連結業績見通し



部門別売上高の見通し(ステンレス鋼線)

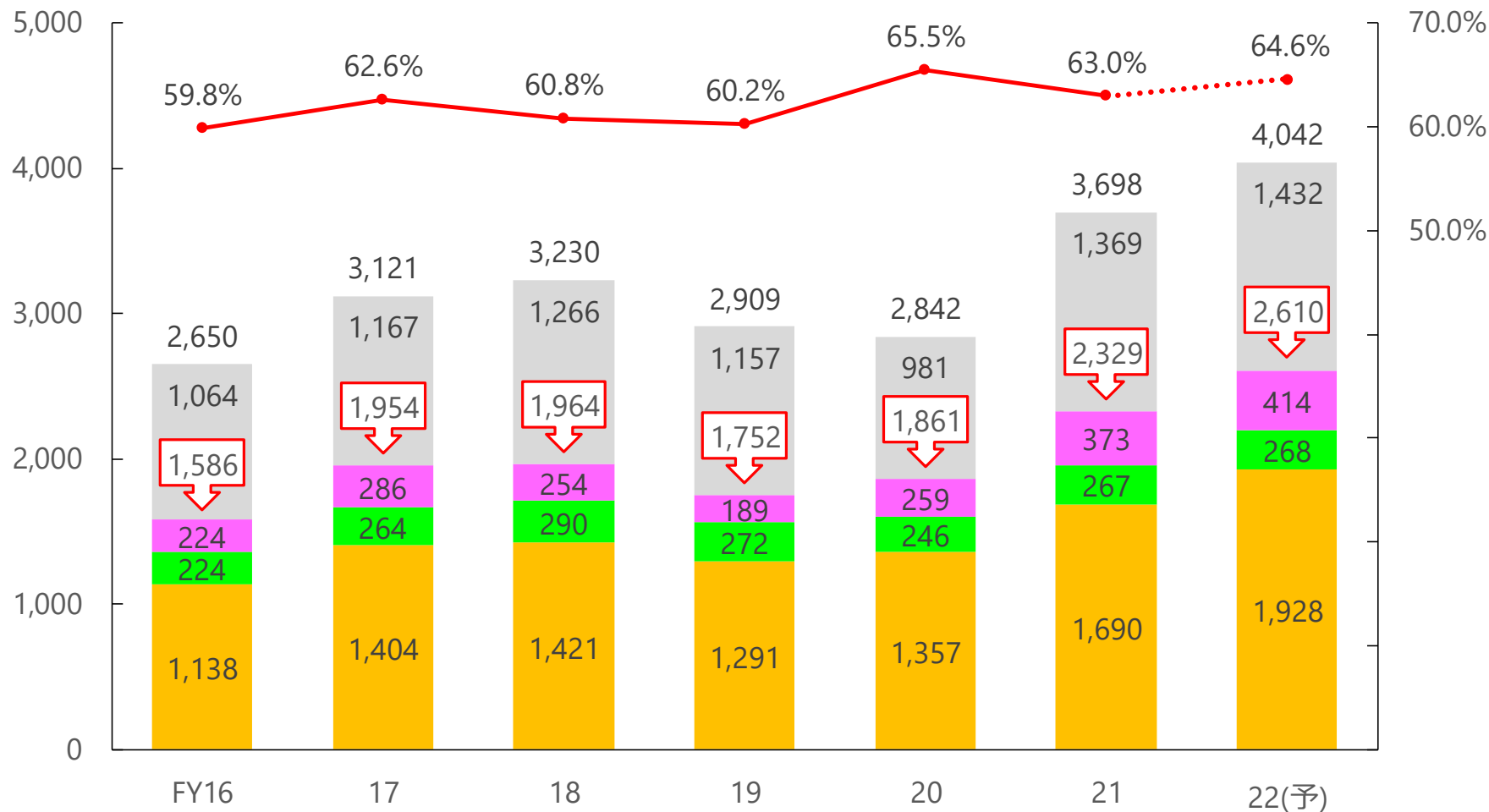


(百万円/月)



高機能・独自製品売上高の見通し

(百万円/月)



■ ステンレス鋼線(高機能・独自製品)

■ ナスロンフィルター・産業資材

■ 超精密ガスフィルター

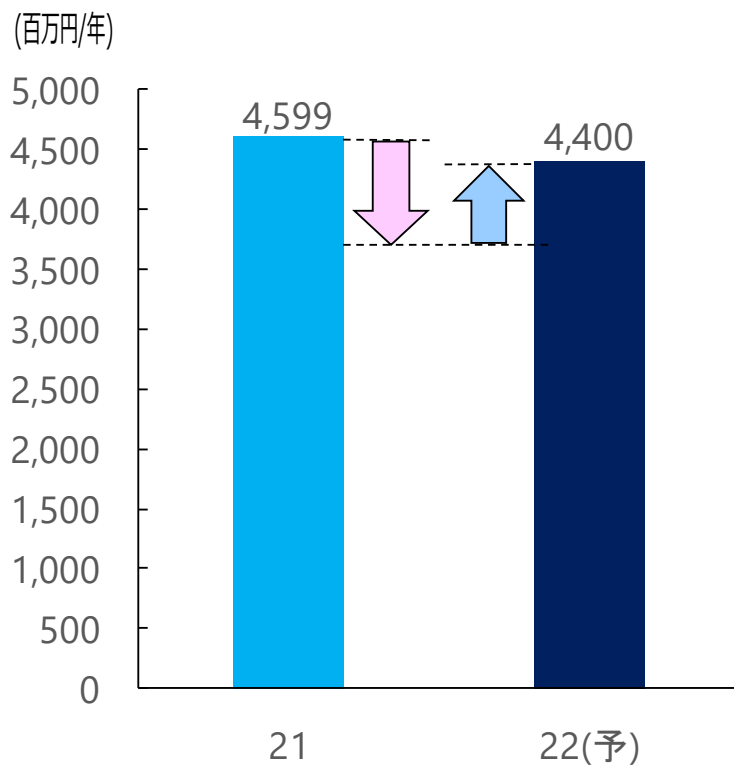
■ ステンレス鋼線(汎用品)

● 高機能・独自製品比率

経常利益の変化要因(当期予想前期対比)

【ロッド価格の前提】

	Ni(\$/lb)	為替(円/\$)
21年度	9.3	113.4
22年度	14.0	120.0



21年度経常利益		4,599	
対比変化	営業損益	Ni市況	- +200
		数量変化等	▲580 -
		内容差	- +460
		固定費	▲276 -
	合計	▲856 +660	
	営業外損益	▲3 -	
22年度経常利益		4,400(▲199)	

(百万円/年)

	21年度		22年度	
	中間期	通期	中間期	通期(予想)
経常利益 (百万円)	2,473	4,599	2,039	4,400
当期純利益 (百万円)	1,740	3,177	1,416	3,080
配当 (円/株)	100	210	105	210
配当性向 (%)	35.2	40.5	45.5	41.8

[株主還元のお考え方] 連結配当性向40%程度を目途に還元



(注記)

本資料に記述されております業績見通し等の数値につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいております。

今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

また今後予告なしに予想数字が変更されることがあります。本資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、各自の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、弊社は何らの責任を負うものではありませんのでご了承ください。